

### ワイヤレスステレオヘッドセット

型名 **HA-ETR80BT**



\* お買い上げありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

### 保証とアフターサービス

・この商品を家庭用として、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から1年以内に故障した場合は、無料で交換いたします。  
本書とご購入日のわかる領収書(レシートなど)をご持参のうえ、ご購入の販売店にご相談ください。  
・この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合は送料はお客様のご負担とさせていただきます。  
・本書は日本国内においてのみ有効です。  
・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

**ご相談や修理は**  
製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

**お買い物相談や製品についての全般的なご相談**  
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

**0120-2727-87**

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は  
携帯電話・PHS **0570-010-114** (ナビダイヤル)  
一部IP電話 **045-450-8950**  
FAX **045-450-2308**  
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

### 主な仕様

●オーディオ	
再生周波数帯域	20 Hz~20,000 Hz
●BLUETOOTH	
通信方式	Bluetooth 標準規格 Ver.3.0
出力	Bluetooth 標準規格 Power Class 2
最大通信距離	約10 m*1
対応 Bluetooth プロファイル	A2DP/AVRCP/HFP/HSP
対応コーデック	SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式

\*1 通信距離は目安です。使用環境により変わる場合があります。

●電源 / 一般	
電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
電池持続時間	約4.5時間*2
充電時間	約2.5時間
使用温度範囲	5℃~40℃
質量	約15 g(内蔵リチウムポリマー充電電池含む)
防水性能	IPX4

\*2 使用条件により異なります。

**BLUETOOTH プロファイルについて**  
 ・A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)  
 ・AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)  
 ・HFP(Hands-Free Profile)  
 ・HSP(Headset Profile)

・本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
Androidは、Google Inc.の商標です。

### 電波について

・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。  
 - 分解/改造すること  
 - 本機の証明表示(☑)を改変すること

<b>2.4 FH 1</b>	2.4:2.4 GHz帯を使用する無線機器です。 FH:FH-SS変調方式を表します。 1:電波干渉距離は10 mです。 ■ ■ ■ ■ ■:全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
-----------------	--

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。  
 ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。  
 ・万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。  
 ・そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。  
 ・使用可能距離は見通し距離約10 mです。  
 鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんで本機とご使用のBLUETOOTH機器を設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。  
 ・下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。  
 - 2.4 GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れたり、出なくなったりすることがあります。  
 - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。  
 ・本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

**BLUETOOTHについて**  
 BLUETOOTHは、デジタル機器同士で通信を行うための無線通信規格のひとつです。BLUETOOTHには、通信の用途に応じて定められた「プロファイル」というプロトコル(通信手順)が規定されています。本機が対応している「プロファイル」については、主な仕様(☑ 3 ページ)をご覧ください。

### 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

<b>危険</b>	死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
<b>警告</b>	死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
<b>注意</b>	傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	☑記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

### 危険

- 端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない
- 火の中に投入したり、加熱しない  
高温での充電・使用・放置をしない  
発熱や発火、破裂の原因になります。

### 警告

- 分解、改造しない  
故障、発熱、火災・感電の原因になります。
- USBケーブルは確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。
- めくれた手で本体や、USBコードをさわらない  
発火や、感電の原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない  
火災ややけど、けがの原因になります。
- 自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない  
交通事故の原因になります。
- 歩行中にご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する  
交通事故の原因になります。
- 幼児、子供の手の届く場所に放置しない  
誤ってヘッドホンコードを首に巻き付け、窒息を起こす原因になります。誤ってイヤークリップを飲み込む恐れがあります。

### 注意

- 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する  
発熱や発火、感電の原因になります。
- 本機を使用するときは、音量を上げすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。  
はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。
- 5℃~40℃以外の場所で使用しない  
液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
- 火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない  
発熱や発火、破裂の原因になります。
- 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない  
発熱や発火の原因になります。
- USBケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない  
発火や感電の原因になります。
- ヘッドホンコードを巻きつけたり、強く引っ張るなどの無理な力を加えたりしない  
コードが断線し、音が聞こえなくなるなどの不具合が発生することがあります。

**充電式電池のリサイクルについて**

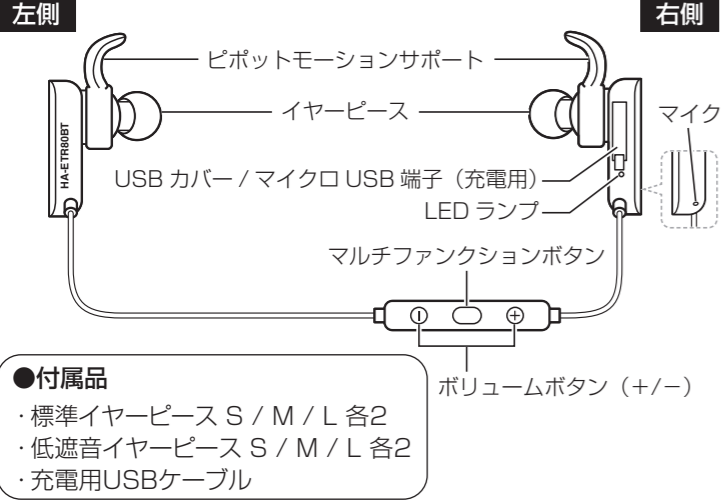
本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

**Li-ion 00**

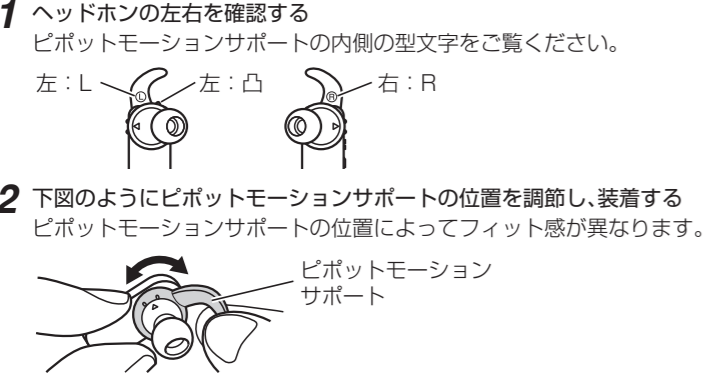
### 使用上のご注意

- イヤーピースが使用中に、はずれて耳の中に残ってしまった場合は、耳に損傷を与える可能性がありますので、自ら摘出は行わず、ただちに医師の診療を受けてください。
- イヤーピースが確実に取り付けられていないと使用中に、はずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前には必ずイヤークリップが確実に取り付けられていることをご確認ください。
- イヤーピースを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。
- 密閉型インナーイヤークリップは、歩行時などにコードのこすれ音や身体に伝わる音が聞こえる場合があります。
- ご使用になるときは、USBカバーを閉めてお使いください。
- ヘッドホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じる場合があります。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受けるおそれがあります。
- 病院などの医療機関、医療機器の近くでは本機を使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- 航空機内で使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- イヤーピースに汚れが付くと音質に悪い影響を与えます。イヤークリップが汚れた場合は、本体からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水分をふき取ってからご使用ください。
- イヤーピースは消耗品のため、通常の使用や保存の状態でも、経年変化で劣化します。劣化によりイヤークリップがはずれやすくなり、使用中に耳の中ではずれて残る場合があります。
- 標準のイヤークリップに劣化が見られた場合は、別売の交換用イヤークリップ(EP-FX2)をお使いください。低雑音のイヤークリップはサービスパーツ扱いになります。最寄りの販売店、またはサービス窓口にてお買い求めください。

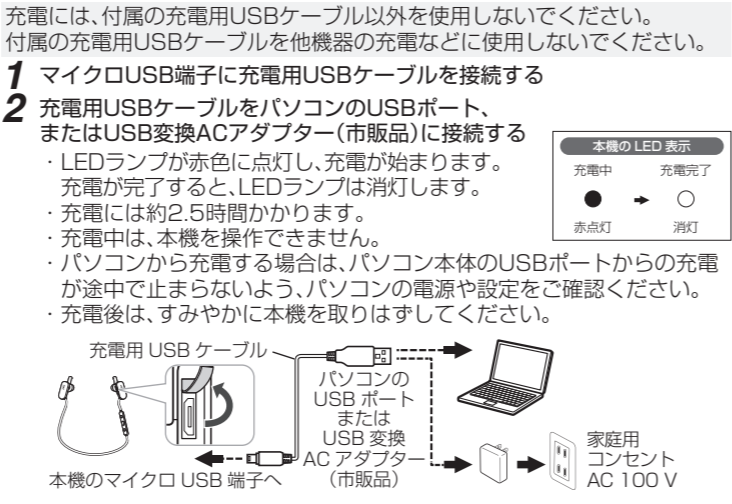
## 各部の名称



### ヘッドホンの装着方法



## 充電のしかた



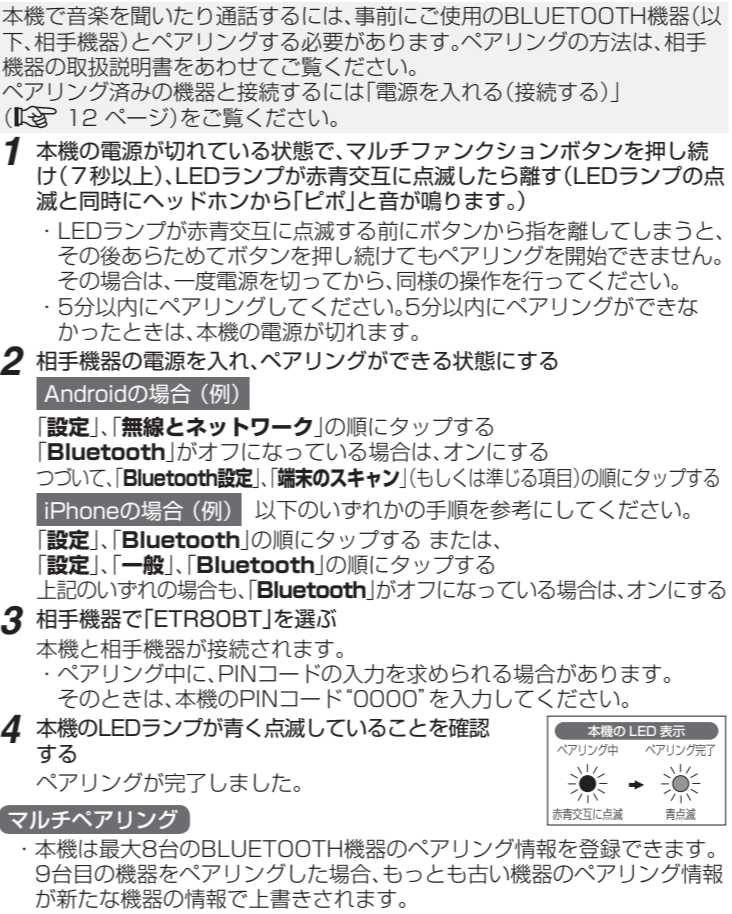
本機は内蔵型のバッテリーを使用しています。バッテリーの取り外しや交換はできません。

**電池残量のお知らせ**  
電池残量がほとんどなくなると、本機のLEDランプが青点滅から赤点滅に変わります。そして10分おきに「ビビ」と音が鳴ります。

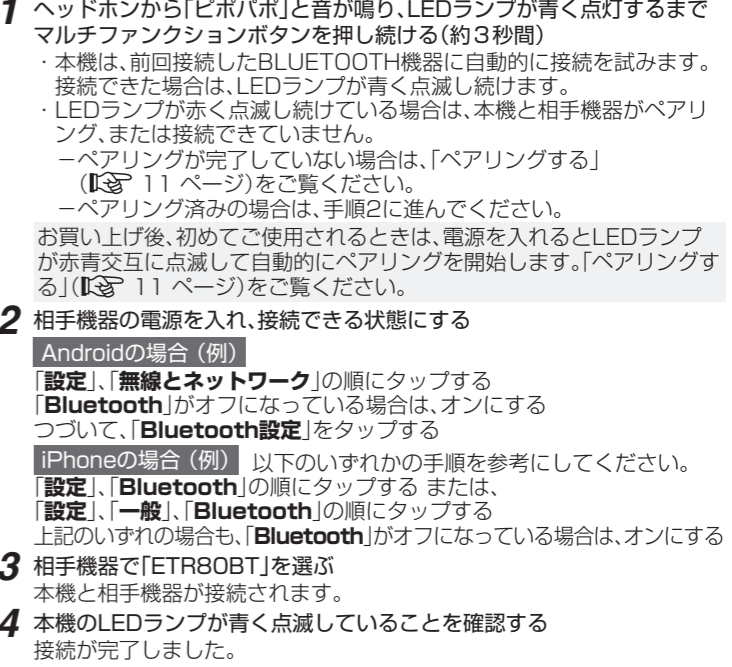
**LEDランプについて**  
本機LEDランプの点滅・点灯表示で、動作の確認をすることができます。

動作	LED表示(●:LED青色 ●:LED赤色)
機器接続待ち	●..... 点滅
ペアリング中	●●●●●●●●..... 交互に点滅
機器接続完了	●..... 点滅
電池残量わずか	●..... 点滅
充電中	●..... 点灯

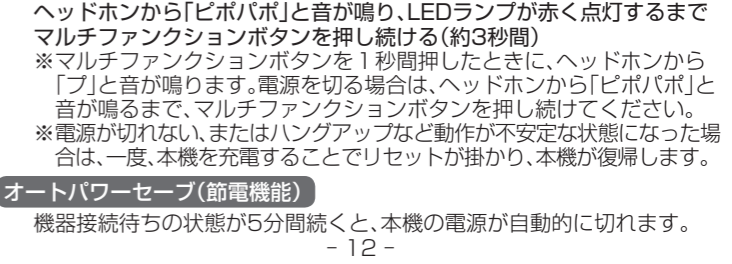
## ペアリングする



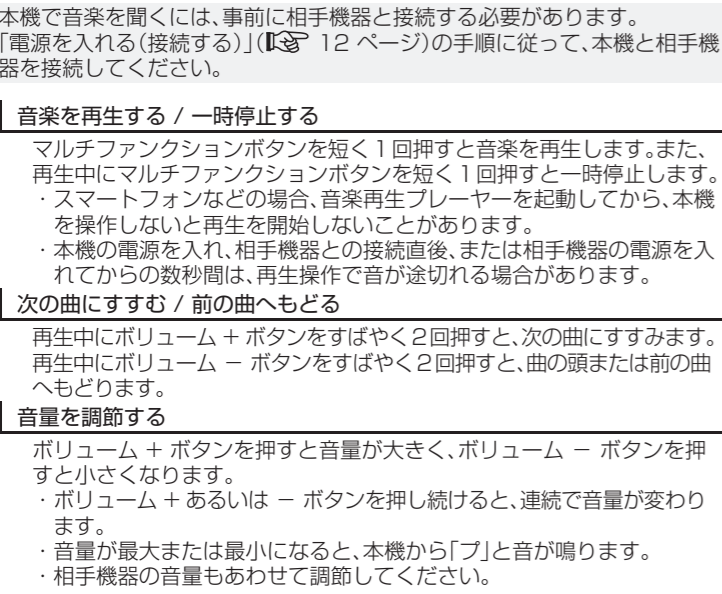
## 電源を入れる(接続する)



## 電源を切る

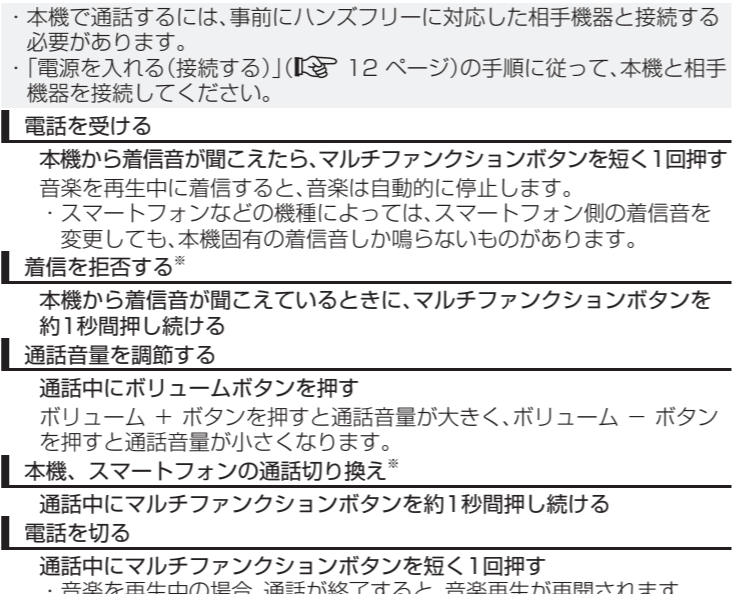


## 音楽を聞く



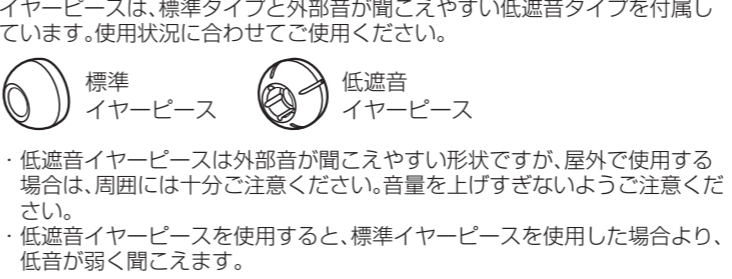
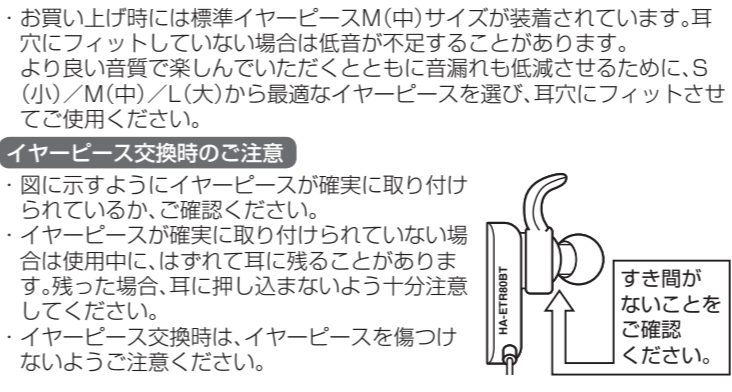
\*相手機器によっては、操作できない機能があります。

## 通話する

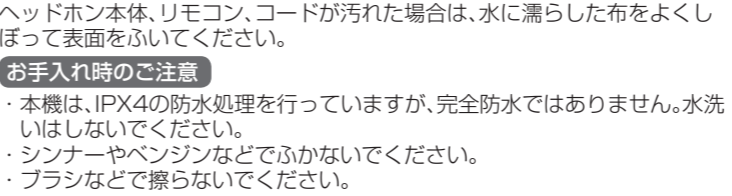


\*相手機器によっては、操作できない機能があります。

## イヤークリップについて



## お手入れ方法



## 故障かな?と思ったら

症状	対処
電源が入らない	充電をしてください。
ペアリングできない	本機と相手機器を1m以内近づけて、再度ペアリングをしてください。
相手機器を本機に接続後、すぐに動作しない	相手機器によっては、本機と接続してLEDランプが青くなくても、接続動作の時間差により、すぐに動作しない場合があります。
音楽が聞こえない	相手機器はA2DPのプロファイル(P.3ページ)に対応していますか。相手機器の説明書をご確認ください。相手機器で音楽を再生してください。
本機から相手機器を操作できない	相手機器はAVRCPのプロファイル(P.3ページ)に対応していますか。相手機器の説明書をご確認ください。
通話できない	相手機器との接続が正常にできていないかご確認ください。相手機器はHFPのプロファイル(P.3ページ)に対応していますか。相手機器の説明書をご確認ください。
音が出ない	相手機器との接続が正常にできていないかご確認ください。本機および相手機器の音量を調節してください。
音が途切れる、または動作する反応が悪い	スマートフォンなどで複数のアプリケーションが起動していませんか。ご使用にならないアプリケーションを終了してください。本機の電源を入れ、相手機器との接続中、または相手機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります。電波を遮ってしまう物、壁、人体が本機と相手機器の間にある場合、音が途切れたり、動作反応が悪くなる場合があります。
音質に違和感がある、または音量が小さい	本機を両方の耳にきちんと入れてください。イヤークリップのサイズを変更してください。
音がひずむ	本機または相手機器の音量を下げてください。充電をしてください。
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る	2.4 GHzの周波数を使用する機器(電子レンジ、無線LAN、コードレス電話など)を本機から離してください。充電をしてください。
充電できない	パソコンの電源が入っているか確認してください。本機とパソコン、またはUSB変換ACアダプター(市販品)が付属USBケーブルでしっかり接続されているか確認してください。

**対応機種**  
機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご覧ください。<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>

